

素朴な疑問：手動12トン工具の点検方法を教えて

答え：下記項目にて、確認をお願い致します。

1. 点検用ダイスを装着し、ポンピングを行い、油漏れや動きに異常がないか
 - ①ストロークの始めにハンドルの抵抗感がない(空押し状態) ⇒ エア混入又は油漏れ
 - ②シューという音又はハンドル戻り ⇒ 内部油漏れ注)点検する前に工具をしばらく立てて置いてから、ポンピングすると現象が出やすくなります。

2. 規定の圧縮力が出ているか

点検用ダイスで、出力計を挟んで、計測する。



写真1: 出力点検

規定出力： 101.0～110.8KN



写真2: 手動12トン工具及びヘッドカバ

3. ダイス装着部の爪が破損していないか
ダイスが落下する恐れがあります。



写真4: ヘッド部爪破損

5. ヘッドカバに大きな傷、破れがないか
充電部との接触により、短絡することがあります。



写真3: ゴムカバ破損

4. 工具本体に大きな傷、部品の破損がないか
<点検のポイント>

- ①ガイドキーが付いているか。
ガイドキーが付いていないとダイスが正しい位置で圧縮が出来ない可能性があります。
- ②ダイス取付部の上側、下側 2箇所のだイス留めが正常に機能しているか。
ダイス留めが機能していないと作業中にダイスが外れる可能性があります。
- ③ヘッド部(金属部分)に短絡傷がないか。
短絡傷があるとそこから金属疲労による破損が発生しやすくなります。

※点検方法詳細は弊社発行取扱説明書を参照願います。